

Good Fellows

Japan tour 2016

Featuring Vincent Herring, Eric Alexander

Live at MILKYWAVE

2016. 7. 24 (日)

開場18:00 開演19:00

前売6,000円 当日6,500円 学生5,000円

(いづれも、1ドリンク付です。開演前にはお食事も出来ますのでお早めにご入場下さい。)

<http://www.milkywave.net>

mail ; live@milkywave.net

NYジャズシーンで実力・人気共に最高のヴァインセント・ハーリング(as)とエリック・アレキサンダー(ts)が2年ぶりにグッドフェローズに合流。超重量級のフロント陣と迎え撃つ日本人リズムセクションをバックに熱いサックスバトルが炸裂する。是非お見逃しなく!!



Vincent Herring(As) Eric Alexander(Ts) 田窪寛之(P) 金森もとい(B) 小林陽一(Ds)

New CD "No!No!No!No!" (Monky's Record) 2015 大好評発売中 2500円

お問い合わせ：ミルキーウェイブ 川越市志多町17-2 049-222-1101

..... **MILKYWAVE** 営業時間 / Open 11:00 A.M. ~ Close 10:00 P.M. 定休日 / 月曜日(祭日除く)



■Vincent Herring (Alt Sax) ビンセント・ヘリング

ケンタッキー出身。82年NYに移民、小林とストリートミュージシャンを経験。その後Nat Adderley, Art Blakey & Jazz Messengers, Horace Silver, Jack DeJohnett, Cedar Walton, Freddie Hubbard, Louis Hayes 等のバンドで活躍。小林のグッドフェローズシリーズ等にも参加。8度の小林とのジャパントアールを行っている。キャノンボールを彷彿させながらもコルトレーン他モダンな感覚も追求している。自己のバンド”アースジャズ”や多くのバンドに席を置き世界中を飛び回っている売れっ子アルトサクソフレイヤー。日本にも多くのファンを持つ。
<http://www.vincentherring.com>



■Eric Alexander (Tener Sax) エリック アレキサンダー

インディアナ州出身。1988年にニュージャージーの大学に入学。91年のモンクコンペティションでジョシュアレッドマンに続く2位に入る。それ以来プロとしての頭角を表し、STEVE DAVIS, JOE FARNSWORTH, PETER WASHINGTON, HAROLD MABERN AND DAVE HAZELTINE. 等と共演。日本ではビーナスレコードと契約し多くのアルバムがメジャーヒットを出し、サイドメンでも60~70枚はCDに参加している。日本には毎年来日、ツアーを行っている。今やテナー界のカリスマ的存在で最も売れているテナーサクソフレイヤー。
<http://www.ericalexanderjazz.com>



■田窪寛之 (P) たくぼ ひろゆき 1981年7月3日生まれ。4歳よりピアノを習い始める。中学の頃



に、Bill Evansの音楽に出会い、ジャズに興味を持ち始める。クラシックを習う傍ら、ジャズを独学で学び、色々な人との出会いを通じて、高校卒業後、渡米を決意。2000年9月に渡米。ボストンのバークリー音楽大学に入学する。アメリカでのセッションやライブなどの音楽体験が、今現在の自分の音楽の基盤になっている。2004年、バークリー卒業後、ロイヤルカリビアン社のカリブ海クルーズの客船の中で半年間ピアニストとして演奏活動をする。半年の契約を終えた後、2005年4月に帰国。2009年横浜ジャズプロムナードのジャズコンペティションで山田拓児クインテットのメンバーとしてグランプリを受賞。ライブを通じて、さまざまなミュージシャンやバンドと関わりながら、自己の音楽性を高めるべく活動している。

■金森もとい (Bass) かなもり もとい

1983年生まれ、京都府出身。ピアニストの母を持ち、幼少時から音楽に慣れ親しむ。高校時代にアメリカ合衆国に留学。現地の高校Las Lomas High Schoolに通い、様々な音楽に触れる。同校で知り合ったBassist John Gilesの影響でベースを始める。また、吹奏楽部に所属しホルンを担当する。様々な音楽的経験を積み、帰国後2003年に国立群馬大学に入学。ジャズ研に入ったのをきっかけにコントラバスへ転向しジャズベーシストとして活動を始める。2007年3月に群馬大学を卒業し、上京。2007年4月に東京工業大学大学院に入学。2009年3月に同校を優秀な成績で卒業するが在学中より素晴らしい仲間恵まれ音楽に魅了されジャズベーシストを志す。また、在学中より演奏活動を積極的に行い演奏経験を積む。現在までに山本剛氏(pf)、天野昇子氏(Vo) Hakuei Kim氏(pf)、田中裕士氏(pf)、Red Holloway氏(ts) Jeremy Rose氏(as)、高内春彦氏(gt)、藤井学氏(dr) 小山太郎氏(dr)、牧原正洋氏(tp)、Alexis Cole氏(vo) 福田重男氏(pf)、石井彰氏(pf) 等と共演。力強いビート感と唱心に定評がある。現在は首都圏を中心に自己のトリオ、様々なユニットで勢力的に活動中。



■小林福一 (drums) にばやし よういち

’53年秋田市生まれ。92年NYから帰国と共に「GOOD FELLAS」を発表。SJ誌ゴールドディスクを獲得。"日本ジャズ維新"のリーダーの一人として貢献する。'98年NYバードランドでのライブレコーディング。"2000年アートブレイキー、レガシーコンサートに出演。"ジャパニーズジャズメッセンジャーズ"という名前でプログラムに紹介され、コンサートのトリを務め話題を呼んだ。01年度SJ誌人気投票コンボ部門5位。08年ドラマー部門3位に入る。04年にはロンカーターを迎えCD[Monks Trio]を発表、ツアーも行った。06年CD「Culture Shock」(M&I)をクインテット結成30周年記念で発表。08年「Happy Dance」、2010年通算21枚目のCD「チューニジアの夜」を発表。35年目を迎えたクインテットはまさに日本のジャズメッセンジャーズに相応しい存在を目指して活動中。2010年Jazz Page Access Rankingドラマー部門1位。

